

くすりのしおり

内服剤

2022年02月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名: アメパロモカプセル 250mg

主成分: パロモマイシン硫酸塩 (Paromomycin sulfate)

剤形: 褐色/黄色のカプセル剤、直径 6.9mm、長さ 19mm

シート記載:



この薬の作用と効果について

感受性の高い病原体のタンパク質合成を阻害することにより、抗原虫作用、殺菌作用を有します。通常、腸管アメーバ症の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。イレウス（腸閉塞）、便秘、腸病変、腎障害、重症筋無力症、前庭器官または蝸牛器官に損傷、難聴がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回2カプセル〔主成分として500mg（力価）〕を1日3回10日間、食後に服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の通常服用する時間が近い場合は、忘れた分は飲まずに1回分をとばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、下痢、食欲減退、吐き気、嘔吐、腹痛、吸収不良、消化不良、膵炎、頭痛、浮動性めまい、難聴、じんま疹、発疹、血尿などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・尿量減少、顔などのむくみ、全身けん怠感〔腎障害〕
- ・回転性めまい、難聴〔第8脳神経障害〕

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。